



山口先生 長谷川先生 田中さん 藤塚さん 小松先生



四月二十九日教育会館
中会議室において、二十
年度、二十一年度合同の
「永年勤続退職組合員を
祝う会」を開催しました。

参加者は新型コロナのため退職者と本部役員並びに高退教の代表のみと少々寂しいものとなりました。

退職者は二十年度九人、二十一年度六人でしたがいろいろな事情により当日の参加者は五名でした。

記念撮影をした後、澁谷執行委員長の挨拶として、今までの組合活動への感謝の言葉と現在の活動概況などを報告しました。続いて須田高退教会長より、県からの脱退工作や不当な圧力が多く大変な時期に組合員として加入していただき、最後まで活動をして頂いたことへの感謝の気持ちを祝辞としてお言葉をいただきました。

参加者は新人時代からの経歴やエピソードを交えながら、異口同音に「組合に入ってきたのは活動をしつかりしている尊敬出来る先輩組合員からの勧誘があったから。」「おかしいと思ったことには声を挙げてきた。」「最後まで組合員で良かった。」「というよなことについて思いを述べていました。それぞれの方の挨拶の内容は次のようなものでした。

注…以下高校名は退職時の高校です。

小松 晃先生
(太田女子高校/美術)

新婚旅行出発日の年休を管理職からダメと言われたが、東宮先生(だと思)う)が掛け合ってくれて予定どおり出発できた。それ以前にも組合について話をしてくれた教頭がいた。途中から組合に入った。登山部と美術部の指導も好きなので手当度外視で指導している。生徒は十年後二十年後にどう成長するかである。抱え込みすぎて、生徒が学校以外の場へ出ていく機会が減っている。

退職者は二十年度九人、二十一年度六人でしたがいろいろな事情により当日の参加者は五名でした。

記念撮影をした後、澁谷執行委員長の挨拶として、今までの組合活動への感謝の言葉と現在の活動概況などを報告しました。続いて須田高退教会長より、県からの脱退工作や不当な圧力が多く大変な時期に組合員として加入していただき、最後まで活動をして頂いたことへの感謝の気持ちを祝辞としてお言葉をいただきました。

長谷川 浩先生
(新田暁高校/社会)

千葉県で高校教諭になったが、校内暴力への対抗として締め付けが厳しかった。若い教員に対しても同様だったので、自分たちで分会を作った。群馬に再就職しても当然組合に加入した。日本語を教えるボランティアを現職時代からしている。大泉高校時代にジャイカのボランティアで二年間、PAPAニューギニアで日本語を教えてきた。現在大学院で学習中

田中 博さん
(大泉高校/司書)

組合の方々が一人職の私に気を使い、支えてくれ、仕事を教えてくれた。「会議では必ず発言せよ。」という言葉を頂き、その為に自分がしっかりしていないと発言できないと思ひ日々精進してきた。自分が退職したことにより司書の組合員がいなくなってしまう事が心苦しい。

退職者は二十年度九人、二十一年度六人でしたがいろいろな事情により当日の参加者は五名でした。

記念撮影をした後、澁谷執行委員長の挨拶として、今までの組合活動への感謝の言葉と現在の活動概況などを報告しました。続いて須田高退教会長より、県からの脱退工作や不当な圧力が多く大変な時期に組合員として加入していただき、最後まで活動をして頂いたことへの感謝の気持ちを祝辞としてお言葉をいただきました。

山口 恵一先生
(興陽高校/数学)

初任の頃は、大部分の職員が組合員であった。校長室で分会会議をしたり校内人事を組合から提示したりしていた。思い出深い生徒もいた。自分のする事は、何かを言うために異動先に行ったのだと思っ行って来た。現在夫婦とロボット三人で悠々自適生活中

山口 先生

その後、昼食を取りながら恒例の退職者からの挨拶を順に行いました。



現在非常勤で活動中

藤塚 繁雄さん

(桐生工業高校/事務)

高校卒業して事務職に就いた。一度組合に入ったが、事情でやめた。しかし組合のスキー行事に参加したくて再度加入した。パワハラで二年続けて若い事務職員が辞めていった時、声をかけられなかったこと、学校事務から県管理課へ移動した若い人が忙しさを体調を崩し亡くなってしまった時に声をかけられなかったことが大きな後悔である。最近似たような事があったが、同じことにならないよう声をかけて守る事ができた。尊敬出来る人が組合員であるので、組合は信頼できると思っている。現在保育園で事務員として活動中

最後に、平井高退教事務局長の締め挨拶もあって約二時間半の会は無事に終了しました。参加された五名の方々は高退教への加入手続きを済ませていますので、今後も

事あることに一緒に活動出来る機会があると考えています。私たちは長年一緒に活動できたことに感謝申し上げます。また、最後になりましたが、P.A.で素晴らしいBGMを奏でて頂いた小林先生にも感謝申し上げます。

当日参加できなかった方々を次に挙げさせていただきます。

矢嶋 正則先生 (大泉高校)

宮内 昭先生 (沼田高校)

長年色々ご指導御助言をいただきたく共に様々な場面で交流ができたことを忘れずに、心に留め置きたいと思えます。本当にありがとうございます。

《非常勤講師に対する年度末の勤務条件変更に関する問題について》

二十一年末に降って来たように起こった問題について高教組は正式な要求書を送付し四月二十六日(火)に県庁において交渉に臨んできました。

丸山 剛先生 (伊勢崎清明高校)

空井 良範先生 (桐生工業高校)

中村 人志先生 (大泉高校)

佐藤 創先生 (太田フレックス高校)

高平 智加子先生 (長野原高校)

前田 貴之先生 (太田フレックス高校)

二、任命権者の立場から非常勤講師が「常勤」と同等の学校構成員であることを自覚しその果たしている重責を真摯に受け止めて、今後の交渉において待遇改善に努めているが、今後より一層非常勤講師の方々に對して精度の説明をしっかりと行うとともに、管理職に對して非常勤講師の方々の意思疎通をしっかりと図るよう指導して行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。

三、ご意見としてお聞きする。なお、今後も非常勤講師の勤務の取り扱いについて説明を丁寧に行なって行きたい。